



杉中だより

令和8年度
No.6



ホームページ

「じりつ（自立・自律）・共生・チャレンジ」

TEL: 050-7102-9240 FAX: 072-858-8985

ブログアドレス: <https://hirakata.schoolweb.ne.jp/2720037/weblog>

データからみる杉中の強みと今後



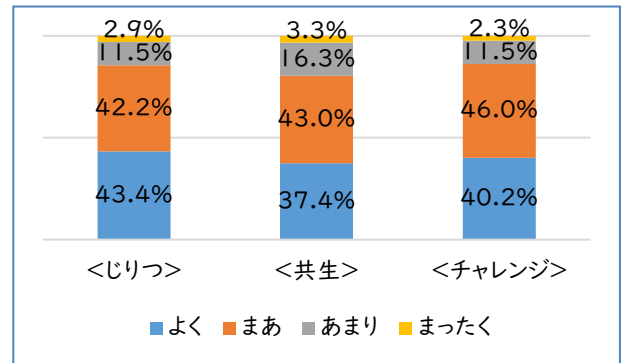
4月に中学3年生対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の質問調査の結果と、7月に本校全生徒対象に実施した授業中の「じりつ・共生・チャレンジチェック」の結果から、杉中生の強みについて考え、皆さんと共有したいと思います。

① 授業内の「じりつ・共生・チャレンジ」について

アンケートでは、「じりつ」「共生」「チャレンジ」のすべての項目で、約8割以上の方が「よくできている」「まあできている」と回答しました。

特に「じりつ」は、「よくできている」と感じている人が最も多く、自分から「教えて」と伝えたり、学習に向かおうとしたりする姿が広がっていることがわかります。また、「チャレンジ」も多くの方が前向きに取り組めており、難しいことにもあきらめずに挑戦しようとする意識が育ってきています。

一方で、「共生」は他の項目と比べてやや低く、友達に声をかけたり、わかるまで教え合ったりする場面には、まだ伸びしろがあります。



② 「質問調査(全国学力・学習状況調査)」より(「じりつ・共生・チャレンジ」に関連する項目を一部抜粋)

① 自分には、よいところがある。

杉中 29.6 47.0

全国 41.0 43.0

② 普段の生活で、幸せな気持ちになることがある

杉中 44.9 46.6

全国 46.1 44.9

③ 友達関係に満足している。

杉中 55.1 36.8

全国 56.5 34.7

④ いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う。

杉中 74.1 19.4

全国 76.3 18.8

⑤ 人の役に立つ人間になりたいと思う。

杉中 71.7 24.7

全国 69.8 26.1

⑥ 将来の夢や目標を持っている。

杉中 35.2 28.3

全国 37.4 30.2

■強い肯定 ■弱い肯定

じりつ・・・①「自分には、よいところがある」②「普段、幸せな気持ちになる」の回答より、生徒は日常生活において安心感や充実感を持ちながら学校生活を送っているものの、自分自身のよさや強みについて十分に認識できていない傾向が見られます。

共生・・・③「友達関係に満足している」④「いじめはどんなことがあってもいけない」⑤「人の役に立つ人間になりたいと思う」の回答結果より、生徒は良好な人間関係を築きながら、他者への思いやりや社会貢献への意識を高く持っていることがうかがえます。

チャレンジ・・・⑥「将来の夢や目標を持っている」への回答は全国平均の 67.6%を下回っており、自分の将来像や目標を具体的に描くことについては十分とはいえない状況がうかがえます。

☆杉中のさらなる飛躍のカギは？

現在、杉中では文化祭・体育祭に向けた準備が本格化しています。

文化祭では、団ごとに合唱を発表します。指揮やピアノ伴奏は3年生が担い、1・2年生をリードしながら練習に取り組んでいます。上級生が主体的に役割を果たし、仲間を支える姿は、「じりつ」や「チャレンジ」の実践そのものです。

また、文化祭を通して深まった団の絆は、そのまま体育祭へと引き継がれます。日常のクラスや学年の枠を越えて共に活動することで、上級生の姿や思いが下級生へと受け継がれ、多様な人との関わりの中で「共生」の力も育まれていくと考えています。

同内容のセルフチェックアンケートを2学期末にも実施する予定です。今回の取組を通して、生徒たちにどのような変容や成長が見られるのか、今から楽しみにしています。